



香川県臨床検査技師会
KAGAWA
Association of Medical Technologists
香臨技
KAMT

臨検タイムス香川

一般社団法人 香川県臨床検査技師会 発行者: 宮川 朱美

新年のご挨拶

一般社団法人香川県臨床検査技師会会長 宮川 朱美

明けましておめでとうございます。平素より香川県臨床検査技師会活動にご協力を賜りありがとうございます。心新たに、活発な活動に取り組んでまいります。本年も変わらずご支援の程よろしくお願い申し上げます。

今年は、災害時の応援協力体制の構築を考えています。能登半島地震から1年、そして今年は、阪神淡路大震災の発生から1月17日で30年を迎えます。昨年、いくつかの都道府県技師会において、自治体との災害時の応援協定の締結がなされたとの報告がありました。私たち臨床検査技師ができることは、被災され、避難所で生活している皆様への健康についての支援です。どのようなことが可能か検討し、会員の皆様のご協力もと進めてまいりたいと考えていますので、ご協力をお願いいたします。

昨年年末から、インフルエンザ感染が拡大しております。会員の皆様におかれましては健康にはくれぐれもご留意いただきながら、一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



創立 70 周年・法人設立 40 周年記念式典開催される

式 辞

本日は新年早々のお忙しい中、知事、代議士の皆さま方を始め多数のご来賓のご臨席を賜り、一般社団法人香川県臨床検査技師会の、創立70周年、法人設立40周年の記念式典がこのように開催できますことは、本会にとりまして誠に大きな喜びでございます。厚く御礼申し上げます。さらに、平素より、本会事業に際してのご理解と多岐にわたるご支援を賜り、重ねて御礼申し上げます。

本会の前身である「日本衛生技術者会香川県支部」は、第二次世界大戦後の傷跡残る昭和28年12月5日に、県下の医療及び公衆衛生に従事する27名の検査技術者が参集し、発足したと記録に残っております。本部の名称変更に伴い、日本衛生検査所協会香川県支部、日本衛生検査技師会香川県支部と名称変更されました。そして、昭和38年に「香川県衛生検査技師会」として独立したのち、臨床検査技師の誕生に伴い、「香川県臨床衛生検査技師会」となり、昭和59年3月12日にはそれまでの活動が認められ「社団法人」として認可されました。その後、平成18年に名称を社団法人香川県臨床検査技師会とし、平成24年には「一般社団法人」への移行が認可さ

れ、現在は約 700 名の会員を擁する学術・職能団体として成長することができました。これもひとえに関係者の皆さまのご指導とご支援、ならびに先輩方と会員の皆さまのご努力とご貢献の賜物と、改めて感謝申し上げます次第でございます。

さて、近年の主な行事といたしましては、平成 25 年に第 62 回日本医学検査学会を、故野村努元会長を学会長として開催いたしました。また、平成 30 年には、第 51 回中四国支部医学検査学会を、荒井健前会長を学会長として開催いたしました。なお、次回の中四国支部医学検査学会の開催は、令和 9 年 11 月を予定しています。公益活動といたしましては、県民の皆様に健康についての関心と検査の必要性ならびに検査を担っている私たち臨床検査技師のことを広く知っていただくことを目的に、検査と健康展を年に 2 回、高松市と丸亀市で開催しています。さらに、香川県下の医療機関における臨床検査結果の統一化を図るべく、香川県の委託事業として、一般社団法人香川県医師会さまのご協力のもと、外部精度管理調査を実施しています。医療機関が実施する精度管理の適用が、平成 29 年に改正された医療法に規定されたことにより、検体検査の品質や精度の確保に関するニーズはますます高まると考えられます。その他の事業といたしましては、平成 26 年に臨床検査技師業務として追加された 5 項目の検体採取業務、および、令和 3 年に良質、かつ適切な医療を、効率的に提供する、体制確保の推進を目的として追加された、10 の行為に対する資格取得のための講習会を実施しています。

今後は、現在実施している事業に加え、災害時の応援協力体制の構築を考えています。具体的にはまだ何も決まっていますが、少しずつ準備を始めたいと考えています。

絶えず変化する社会において、70 年という節目を機に、臨床検査技師としての使命を改めて考え、70 年の歴史を心に刻み、次の 80 年にむけて、それぞれの会員が与えられた使命を全うし、香川県の皆様に役立つ人材の組織として、今後も尽力してまいります所存です。

ご列席の皆様におかれましては、今後とも、本会に対しまして変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

簡単ではございますが、開催にあたってのご挨拶とさせていただきます。

本日は、まことにありがとうございます。

令和 7 年 1 月 11 日

一般社団法人香川県臨床検査技師会会長 宮川 朱美



式 次 第

1. 開会の辞

一般社団法人 香川県臨床検査技師会 副会長 長 町 健 一

2. 式 辞

一般社団法人 香川県臨床検査技師会 会 長 宮 川 朱 美

3. 来賓祝辞

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 副会長	竹 浦 久 司 様
香川県知事	池 田 豊 人 様
高松市副市長	加 藤 昭 彦 様
香川県議会議長	松 原 哲 也 様
衆議院議員	平 井 卓 也 様
参議院議員	磯 崎 仁 彦 様
衆議院議員	大 野 敬太郎 様
衆議院議員	瀬 戸 隆 一 様
一般社団法人 香川県医師会 会長	久米川 啓 様
香川県立保健医療大学 学長	平 川 栄一郎 様
香川大学医学部附属病院 病院長	門 脇 則 光 様

4. 来賓紹介

5. 香川県知事感謝状贈呈

受賞者 城 明美 様 安西 邦男 様
丸本 浩二 様 小林 万代 様

6. 一般社団法人 香川県臨床検査技師会 会長感謝状受賞者披露

受賞者 谷口 薫 様 田中 繁和 様
香川 和三 様 岡根 正季 様

7. 記念講演

『これからの臨床検査技師に望まれること ～社会貢献活動を中心に～』

講師：香川県立保健医療大学 教授 多田 達史 先生

『肝疾患の最近の話題 ウイルス性肝疾患からアルコール性肝疾患へ』

講師：香川県立中央病院 院長 高口 浩一 先生

8. 閉会の辞

一般社団法人 香川県臨床検査技師会 副会長 小 原 浩 司

知事感謝状受賞 おめでとうございます

香川県臨床検査技師会の役員として保健衛生の発展に寄与されたことの功績で、創立70周年・法人設立40周年にあたり、香川県知事より感謝状が贈呈されました。



(知事感謝状受賞者)



(来賓と現役員)

「香川県地域包括ケアシステム学会 第7回学術集会」 が開催されました

2024年12月15日（日）、レクザムホールにて「香川県地域包括ケアシステム学会 第7回学術集会」が開催されました。今回の担当は香川県社会福祉協議会と香川県老人福祉施設協議会の合同で、「人口減少社会における持続可能な地域包括ケアシステムを考える」というテーマでした。演題数18題、参加者は160名でした。

香臨技からは、福田智 理事が一般演題9題の座長を務められました。活発な議論が交わされました。また、中澤留美 理事から「香川県における小児・AYA世代の妊孕性温存医療連携ネットワークの重要性～当院の事例を通じて～」と題して演題発表がありました。

基調講演では、少子高齢化の進行による労働力不足や社会保障制度の維持困難が、2030年頃から本格化すると予測されており、その影響は多岐にわたり特に医療の分野では、高齢化に伴う介護需要の急増という課題に対して、人手不足が深刻化していくことが予測され、さらに、地域間格差の拡大も深刻な問題となり地方では急速な過疎化が進行していくことを念頭に置いた、持続可能な地域包括システムの必要性について講演がありました。

今後は、AI・IoTの活用による生産性向上や、高齢者の能力を活かした新たな社会システムの構築が求められ、

医療情報プラットフォームの構築による機関同士等でのデータ収集の迅速化や収集範囲の拡充、共有の円滑化に向けた動きを知ることができました。また、ロボットを使った交流支援事業が紹介され、ICTを活用した学校や友人との繋がり現状が報告されました。一般演題では、医療、介護、社会福祉などの資格職にとどまらず、市町村の公的機関や自治会、民生委員、地元商店など商業やサービス業などの地域包括ケアシステム活動に関する発表も多くされていました。

第8回学術集会は、2025年12月14日（日）開催予定です。県内で地域包括ケアシステムに携わる団体、職種、地域の多彩な活動や取り組みの情報収集の場には是非参加してみたいはいかがでしょうか。



（福田理事の座長の様子）



（中澤理事の演題発表の様子）

《研修会のご案内》

① 遺伝子・染色体検査研究班研修会

連絡責任者：山川 けい子 ☎ 087 - 898 - 5111

日 時：令和7年2月1日（土）14：00～16：30（予定）

場 所：香川大学医学部 スキルラボラトリー3F アドバンスルーム

内 容：テーマ「知っておきたい遺伝子検査の基礎－基本操作を振り返ってみよう」

- ・遺伝子検査の基本とテクニカルチップス
- ・遺伝子検査の歴史と今後の展望

講師 山川 けい子（香川大学医学部）、新美 健太（香川県立保健医療大学）

院去 晋 先生（ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社）

申込み：人数把握のため日臨技 HP より事前参加登録をお願いします。

登録期間を過ぎても受付けますので、当日飛び入り参加可能です。

受付期間：2025年1月1日（水）～2025年1月29日（水）

参加資格：日臨技会員

参加費：200 円

生涯教育研修：専門 20 点

備 考：研修会詳細は日臨技 HP 参加登録サイトに添付しています。

研修会当日は日臨技会員証、駐車券をお持ちください。

② 現場で役立つ 実践能力向上研修会

開催日時：令和7年2月2日（日）

開催場所：香川県保健医療大学2階201講義室

研修会目的：次世代を担う技師の実践能力の向上

申込要領：日臨技ホームページの事前参加申請よりお申し込みください

生涯教育研修制度：基礎教科20点 参加費：無料

備考：参加者には開催1週間前に資料をメールで配布いたします。

スケジュール：9:00～9:20 受付開始

9:20～9:30 開会挨拶 香臨技 宮川会

9:30～10:00 オリエンテーション（ステップ表、オフサイトミーティングとは）

10:00～10:30 ステップ表を用いたグループ内でのテーマの検討

10:30～12:00 ステップ表の作成

12:00～12:30 ステップ表の発表

12:30 総評、閉会挨拶

問合せ先：株式会社 四国中検 谷本 光章 087-877-0111

③ 令和6年度第2回 香川県微生物検査研究班研修会

連絡責任者：松田 明日香 ☎087-831-7101（内：8305）

日時：令和7年2月15日（土）14:00～16:00

場所：高松赤十字病院 研修センター大研修室

内容：①血液培養について～検査前プロセスについて～

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社（仮）

②タイトル未定

極東製薬工業株式会社（仮）

申込み：日臨技 HP より事前参加登録をお願いします。（登録期間を過ぎて参加される方はご連絡ください）

事前参加登録期間：2025年1月20日～2025年2月10日

参加資格：日臨技会員であれば参加可能

参加費：200円

生涯教育研修：専門20点

備考：研究会当日は日臨技会員証、駐車券をお持ちください。

現場で役立つ 実践能力向上研修会

開催日時：2025年2月2日（日）

開催場所：香川県保健医療大学2階201講義室

研修会目的：次世代を担う技師の実践能力の向上

申込要領：日臨技ホームページの事前参加申請よりお申し込みください

生涯教育研修制度：基礎教科20点 参加費：無料

備考：参加者には開催1週間前に資料をメールで配布いたします。

問合せ先：株式会社 四国中検 谷本 光章 087-877-0111

令和7年3月16日開催の 山口県タスクシフト指定講習会のご案内

日時：令和7年3月16日（日）

場所：山口大学医学部総合研究棟B（医明館）

申込期間：令和7年1月6日（月）～令和7年3月6日（木）

山口県臨床検査技師会よりご案内が来ております。詳細内容は日臨技ホームページでご確認の上申込下さい。
なお、研修内容については、香臨技ホームページにも掲載しています。

令和6年度 香川県精度管理研修会のご案内 (会場は県庁ホール)

令和6年度香川県精度管理研修会を下記の通り開催いたしますので、万障お繰り合わせの上、御出席下さいます様ご案内申し上げます。

日 時：令和7年3月2日（日）13：00～17：00（受付12：30より）

会 場：県庁ホール

香川県高松市番町4-1-10 香川県庁舎東館2F TEL：087-831-1111

内 容：令和6年度 香川県外部精度管理調査の報告

予 定：開 会 13:00～13:10

1. 総 括 13:10～13:30

2. 臨床化学部門 13:30～14:10

3. 免疫検査部門 14:10～14:30

4. 血液検査部門 14:30～14:50

休憩 約20分

5. 輸血検査部門 15:10～15:30

6. 一般検査部門 15:30～15:50

7. 微生物検査部門 15:50～16:10

8. 生理検査部門 16:10～16:30

9. 病理・細胞診検査部門 16:30～16:50

閉 会 16:50～

※当日の都合により変更になる場合があります。

連絡先：長町 健一（高松赤十字病院 検査部）

〒760-0017 香川県高松市番町4丁目1番3号

TEL：087-831-7101 FAX：087-834-7809

E-mail：kensa@takamatsu.jrc.or.jp

駐車場：番町地下駐車場（認証機で認証すれば1時間無料）。駐車券を会場までご持参ください。

備 考：香川県より事前申し込み通知があります。

昨年と同様に県庁ホールで開催します。

第48回 香川県医学検査学会のご案内、 および一般演題募集のお知らせ

この度、下記の日程で「第48回 香川県医学検査学会」を開催いたします。開催に際し、一般演題の募集を開始しましたので、お知らせいたします。多数の演題登録をお願い申し上げます。

会 期：2025年4月20日（日）

会 場：香川県立保健医療大学 大講義室（現地開催のみ）

つきましては、下記の要領にて一般演題を募集いたします。

記載事項：①会員番号 ②氏名（漢字） ③氏名（カナ） ④所属（施設名） ⑤連絡先の電話番号 ⑥演題名
⑦発表内容の部門 ⑧E-Mail アドレス

演題締切：2025年1月28日（火） 抄録締切：2025年2月11日（火）

発表形式：口演7分、質疑3分

抄 録：A4用紙1ページ程度

申 込 先：滝宮総合病院 香西 宣秀

TEL：087-876-1145, E-Mail：nobuhide@dream.com

第23回 泌尿器細胞診（別府）カンファレンス in 神戸

会 期：2025年2月15日（土）、16日（日）

テ ー マ：尿細胞診と尿沈渣の連携

会 場：神戸大学医学部会館（シスメックスホール）

開催形式：ハイブリッド開催（現地+オンライン）

参加登録：ホームページから登録

<https://urinecytology.org/next/conference23.html>

備 考：病理・細胞診検査だけでなく一般検査に従事されている技師にとっても有意義な内容となっています。

連 絡 先：長町 健一（高松赤十字病院 検査部）

〒760-0017 香川県高松市番町4丁目1番3号

TEL：087-831-7101、FAX：087-834-7809

E-mail：kensa@takamatsu.jrc.or.jp

・編集後記・

明けましておめでとうございます。昨年は能登半島地震に始まり、パリオリンピック、石破内閣の誕生など、目まぐるしい年でした。こんな時は少し落ち着いて夜空を見上げてみませんか。昨年12月より流星群、月による土星食、火星の最接近など天体ショーがたくさんあります。私の最近のお気に入りにはISS（国際宇宙ステーション）を見ることです。夜空を端から端まで動いていくのが見られます。上空400kmを秒速7.7kmのスピードで進んでおり、約90分で地球を1周しますので、見られる時間は3分から5分程度ですが毎回感動しながら見ています。ここ数ヶ月は比較的日本の上空を通ることが多く比較的に見る機会が多いようです。見られる日時はインターネットで検索できますので、一度試してはいかがでしょうか。外は寒いので防寒対策はしっかりしておきましょう。



香川県立保健医療大学 太田 安彦

～香臨技 求人情報～

現在、坂出市立病院、香川成人医学研究所、オリーブ高松メディカルクリニック、香川大学医学部附属病院 病理部、その他の求人情報があります。詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。

求人募集依頼の連絡先：森本 弘美（香川県立中央病院 中央検査部）
アドレス：morippi7chin6445@gmail.com

臨検タイムス原稿送付先：藤村 一成まで Eメール：ka841zu@crux.ocn.ne.jp

*香臨技ホームページ「会員専用」（ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001）

臨検タイムス香川 通巻 354 号

令和7年1月発行

【発 行 所】 一般社団法人 香川県臨床検査技師会
〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13 事務局携帯電話 090-5913-1385
【編集責任者】 篠原由美子 藤村 一成 太田 安彦
【編 集 委 員】 虫本 一平 藤重 和久 森西 起也 森本 弘美
【製 作】 有限会社シーアンドシーイシハラ